

# Ashita TOMorrow

## 2013年度（2013年7月～12月）活動報告

NPO 法人 Ashita は 2013 年 7 月 1 日に設立して半年、12 月末で 2013 年度の決算期を迎えました。限られた期間、少ない人員でしたが、皆さまからの暖かいご支援を頂き、東日本大震災の被災地の高校生たちへの活動に踏み出す事ができました。生徒たちがさらに積極的に前に進む姿に喜び、又、彼らと米国のイエール大学や私立高校ホーレススマンスクールの学生たちとのさらなる強いきずなを確信しました。

気仙沼市の先生から本年頂きました年賀状に「進まぬ復興、進む風化」という文言を見て、私どもも気持ちを新たに、被災地の若い世代が「復興の担い手」として視野を広げて活躍できるように、昨年以上にさまざまな形で活動を展開していければと願っております。

私どもの活動を支えてくださっている皆さまに感謝して、まだまだ進まない被災地の将来のために、2014 年度も引き続き生徒たちにエールを送って頂ければこんな嬉しい事はありません。

2014 年 2 月

特定非営利活動法人（NPO 法人） Ashita 理事一同



## 2013 年度に実施したプログラム

### ■ スカイプによる国際交流

福島県立磐城高校、宮城県気仙沼高校の生徒が、週1回始業時間前に米国イエール大学およびニューヨーク市の私立高校ホーレスマンスクールのボランティア学生とスカイプ（インターネットビデオ通話）を使った交流を引き続き行っています。

生徒たちは異文化やお互いの考え方を理解し、又、このセッションのために被災地の現況や、日本の制度や文化の紹介を考えたりと、英語力およびコミュニケーション力の向上をめざしています。磐城高校には必要なPC3台を提供しました。

スカイプ・セッションは Ashita 北米ボランティア代表アリサ・ズボンが、2011年7月に被災地を訪問して実現したプログラムであり、気仙沼高校は2011年10月から、磐城高校は2012年11月から継続して実施しています。



### ■ ワークショップ” Express Yourself!”

2013年7月30日から8月3日までの5日間、福島県立磐城高校において28名の生徒が参加しました。イエール大学からは学生4名がアシスタントとして、また同校教師の方々の全面協力も得て、和気あいあいとした、実りの多いワークショップとなりました。

” Express Yourself!” はグループやクラスで、会話、スピーチ、身体表現を通じて英語での表現やコミュニケーション力を楽しく学ぶプログラムです。午前中は英語で考えをまとめたり、ディスカッションをしたり、さまざまな状況に役立つ英語を勉強し、午後はスピーチや演劇の練習をしました。また、プログラムの成果として英語劇をいわき市民文化センターで発表しました。本プログラムはニューヨーク在住の当法人理事、藤崎真美教諭が最も効果的な自己表現を身につけるためのメソッドを開発し、プログラム・リーダーとして指導しています。



## ■ Ashita 北米ボランティア代表アリサ・ズポン (Alyssa Zupon) が気仙沼高校、磐城高校でプレゼンテーション

イエール大学を昨年卒業した当法人北米ボランティア代表アリサ・ズポンは Ashita の活動のために 2013 年 9 月 17 日に来日しました。9 月 19 日、20 日には磐城高校で、9 月 26 日、27 日には気仙沼高校で、9 月新学期からのスカイプ・セッションの立ち上げや、参加生徒との今後のスカイプ・セッションの課題等の意見交換を行いました。また、両校で「米国の大学生生活」のプレゼンテーションを行いました。



生徒はまず広々としたキャンパスに驚き、全く日本と違う入試制度や学生生活に次から次へと質問をしていました。さらに、磐城高校には再び 9 月 30 日より 4 日間滞在して、SSH (Super Science High School) の指定校として 10 月に参加する英語によるプレゼンテーションのアシスタントを務めました。このように違う考えや文化を分かち合って、その中から将来、新しい方向性を見出す可能性を強く感じています。



## 2014 年度実施予定のプログラム

2014 年 2 月現在、実施を計画しているプログラムを下記に簡単にご紹介します。なお、スカイプによる国際交流には、新たに福島工業高等専門学校および宮城県仙台二華高等学校が参加を検討しています。

### ■ 「春休み米国訪問プログラム 2014」

2013 年に引き続き、2014 年 3 月 28 日から 4 月 6 日までの 10 日間、磐城高校から 3 名、気仙沼高校から 2 名が参加します。ニューヨーク市の米国有数の進学校、私立高校ホーレスマンスクールの在校生の家にホームステイをして、一緒に同校に通い、学校生活、家庭生活を通じて異文化を体験し、国際的な視野を身につけます。また、イエール大学の毎週スカイプ・セッションで交流を続けているボランティア学生を訪問します。

ホーレスマンスクールでは、当法人理事、藤崎真美教諭が長年にわたって日本語教育に携わっています。

### ■ ワークショップ "Express Yourself! Summer 2014"

今年の夏休みのワークショップは、ホーレスマンスクールにおいて 7 月 27 日から 8 月 4 日の 9 日間開催し、福島県、宮城県の高校生 10 名を募集する予定にしています。参加者は同校近くの College of Mount Saint Vincent の寮に宿泊し、ホーレスマンスクールの教師の方々、ボランティア生徒の全面的な協力体制で、メッセージの伝え方やコミュニケーション力を楽しく英語で勉強します。

## 2013年度(2013年7月1日～12月31日)会計報告

(単位:円)

<b>I 収益</b>	
受取寄付金	1,865,313
受取寄付金(役員からの拠出)	397,778
受取利息	1
	計 2,263,092
<b>II 費用</b>	
事業費	
1. スカイプ・セッション	
消耗品費(PC代金)	131,080
旅費交通費(NY航空運賃、東北行き)	307,917
その他	9,585
	計 448,582
2. ワークショップ Express Yourself!	
旅費交通費(いわき行き旅費、宿泊、バスチャーター)	338,213
旅費交通費(Jun Kim 演劇アシスタントNY～成田)	216,695
保険料(ボランティア、生徒傷害保険)	9,670
その他(ボランティア等飲食、文房具他)	74,050
	計 638,628
3. 「米国訪問プログラム2014」	
旅費交通費(選考面接)	34,087
通信費(郵送料)	6,300
租税公課(生徒パスポート取得)	33,000
その他	2,490
	計 75,877
	事業費合計 1,163,087
法人管理費	
通信費(DM, 自動振替送付、レタラー等)	46,110
旅費交通費(気仙沼行き)	42,844
事務用品費	13,380
消耗品費	9,155
手数料(外為、自動振替)	18,062
図書費	3,339
打合会議費	18,892
租税公課	3,600
雑費(代表者印、チラシ作成等)	27,330
	計 182,712
<b>当期増減額</b>	<b>917,293</b>

## ご寄付頂いた方々(敬称略)

西山真美子	(¥50,000)
米山幸子	(¥10,000)
荻島千秋	(¥10,000)
仁井春美	(¥10,000)
(株)アクアカレント	(¥10,000)
山中恵介	(¥20,000)
工原康江	(¥10,000)
穴戸博昭	(¥20,000)
媚山九二	(¥10,000)
鈴木友	(¥10,000)
原千恵子	(¥10,000)
金子佐知子	(¥10,000)
濱田眞樹人	(¥10,000)
藤野眞美	(¥10,000)
下条裕章	(¥10,000)
伊藤玄二	(¥50,000)
小泉修一	(¥10,000)
大塚真佐美	(¥10,000)
南口純一	(¥20,000)
野澤みき江	(¥10,000)
一條保子	(¥10,000)
簾田武彦	(¥20,000)
鈴木直子	(¥10,000)
荒木隆志	(¥10,000)
両角たて夫	(¥10,000)
管能友子	伊月章子
小林廣一	村岸律子
池田廣子	前田良彦
細野喜久枝	滝口洋子
石井啓子	桂説子
久保木日天	藤澤憲子
山田准子	岩田圭一
北村育子	多賀慎一郎
データ・ジャパン(株)	
鈴木葉子	白木増美

Webデザイン、製作、印刷等で、市川真咲也様、(株)セサミワークス、畠中優作様、(株)テンプリント、西丸式人様からご協力を、又この他、沢山の方々からご支援いただき、厚く御礼を申し上げます。

皆さまから2013年度に頂きました寄付は総額¥2,263,092となり、3プログラムの事業費の支出は¥1,163,087で、その他当法人設立及び管理費が¥182,712で、2014年度に¥917,293を繰り越し、活動を続けていきます。2014年度も継続してご支援頂ければ幸いです。

特定非営利活動法人 Ashita  
 代表理事 植田(石村) 雅子  
 理事 岡田 弓子  
 理事 藤崎 真美  
 理事 北川 静子

振込先  
 三菱東京UFJ銀行 目黒支店 (店番号680)  
 普通預金 0278877 トクテイヒエイリカツドウハウジンアシタ  
 ゆうちょ銀行 〇一八店(店番号018)  
 普通預金 6224397 トクヒ) アシタ

Tel/Fax 03-3794-2224  
 info@ashita-tomorrow.or.jp  
 http://www.ashita-tomorrow.or.jp